

# 駿河台大学論叢

## 第 49 号

No. 49

2014

### 目 次

#### 論 文

朧月夜の出家……………藤 村 安芸子 (1)

リズム概念の語源について

—アルキロコスと人間の倫理—……………山 下 尚 一 (27)

中古末法期から紐解く現代社会の死生観序説

(下)……………植 村 雅 史 (43)

ブルーノ・タウトとジャポニスム……………太 田 隆 士 (69)

アラン・ラムジの牧歌……………海老澤 豊 (111)

「数」の背後にある意味

—「なぞなぞ」と「ことわざ」から考える数詞の日英比較—

……………清 海 節 子 (125)

講習会による学習支援効果の分析

—情報基礎科目履修者を対象として—……………内 田 いづみ (161)

エコツアーリズムでの国産アロマの活用

—飯能市におけるエコツアーの事例から—…平 井 純 子 (187)

#### 2014年度第2回教養文化研究所主催公開講演会報告

私の体験的中日比較関係論……………彭 広 陸 (199)

## 駿河台大学教養文化研究所

『駿河台大学論叢』 第49号

### 執筆者紹介（掲載順）

- 藤 村 安芸子（研究所員 日本倫理思想史）  
山 下 尚 一（研究所員 フランス哲学）  
植 村 雅 史（研究所員 日本倫理思想史）  
太 田 隆 士（研究所員 ドイツ文学）  
海老澤 豊（研究所員 英文学）  
清 海 節 子（研究所員 言語学・民俗学）  
内 田 いづみ（研究所員 情報基礎教育）  
平 井 純 子（研究所員 人文地理学）  
彭 広 陸（北京大学教授）